



大館市議会議長
中村弘美

謹賀

あけましておめでとうございます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日ごろから、市議会の活動に對しまして格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、8月9日の記録的な豪雨により、市道・林道の土砂崩れや崩落、農業用施設の損壊や農地の冠水、住宅の損壊や浸水など、市内各所で甚大な被害を受けました。近年は、毎年のように異常気象による災害が発生しておりますが、自然災害はいつ何時発生するかわかりません。自助・共助・公助と言われますが、まずは自分の身は自分で守る自助が大切です。いざというときのため、災害時の必需品や非常食の備え、避難場所や避難経路の確認など普段からの心構えが必要ではないでしょうか。

一方で、41回目を迎えた「本場大館きりたんぼまつり」は、10月から開催された秋田フェスティベーションキャンペーンの効果もあり、過去最多の11万人を超える来場者があり、大盛況の内に終了しました。また、11月には日本海沿岸東北自動車道大

館北ICと小坂JCT間が開通し、今後の市の活性化・産業の発展が期待されるなど、明るい話題もありました。

さて、我が国の経済は、日銀の金融緩和政策やアベノミクスの効果による円安、株高基調により、デフレ脱却による経済成長、雇用情勢の改善が期待されておりますが、地方においては景気回復の実感は乏しく、むしろ円安による燃料費の増加や消費者物価の上昇が家計を圧迫しております。当市においても、税収減に加え地方交付税の見直しなど、地方財政の将来は不透明で厳しい状況であります。市民サービスの質を落とさず、財政の健全化を図れるよう、議会の使命である市政のチェック機能を更に向上させ市民のために力を尽くしてまいります。また、引き続き議会改革に取り組み、市民の皆さんに信頼され、期待される議会として、より一層の努力をしてまいりますので、変わらぬご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

迎えた新年が、大館市にとって最良の年となりますよう祈念いたしまして、新年のごあいさついたします。